

建築人 1

2021



第1回～第3回 建築人賞 建築人賞奨励賞 受賞作品(2006年～2010年)



建築人

1
2021

目次

道標

インフォメーション・事業案内

動静レポート

Topics

Gallery 建築作品紹介

吹田市立健都ライブラリー

実施設計・監理 徳岡設計

施工 大鉄・ビック特定建設工事共同企業体

京都悠洛ホテル二条城別邸Mギャラリ

基本設計・外装デザイン監修 光井純アンドアンシエーツ建築設計事務所

基本設計(構造・設備) ARUP

実施設計・施工 大成建設関西支店

Track Number II 勢至学園保育所 in (宗)西念寺

設計 田中都市建築事務所 施工 まこと建設

記憶の建築 松隈 洋

横浜赤レンガ倉庫 一九二一・二三年

都市の歴史をつなぐ

理事会報告 建築相談室から 編集後記

二〇二二年(令和三年)年頭所感

公益社団法人大阪府建築士会
会長 岡本 森廣



新年 明けましておめでとうございます。
昨年から長期にわたる新型コロナウイルスによるパンデミックの脅威は、健康被害はもとより、すべての経済活動の停滞や激変を引き起こしています。

本会においてもコロナ禍による諸活動の中止や延期が財政に与える影響は大きく、感染防止対策を踏まえた活動の回復に努めるとともに、情報化等の社会構造変換に対応した電子化改革も推進しており、Webによる講習や受講料等のクレジット決済など、会員の皆様へのサービス向上のために利便性を高める施策を進めております。

また、二〇二二年の本会創立七〇周年並びに二〇二五年の大阪・関西万博博覧会に絡めた建築士会全国大会「大阪大会」を迎えるにあたり、積極的に若い人材を登用して新しいブランドデザインとビジョンの策定を目指し、運営組織や活動方針等の若返りを図ってまいります。

建築士法に規定された大阪府建築士会の活動基幹は、建築士の知識の研鑽や技術の向上を図ることはもとより、地域社会に根ざした建築相談や災害時の応急危険度判定等をはじめとする様々な社会貢献活動を通して、公益社団法人としての「建築士の有り様」を直接市民にアピールし、建築士会の認知度をさらに高めてまいります。

会員の皆様には、今後とも本会の公益目的事業の推進にご理解とご支援をお願い申し上げます。

「道標ノ一」解説

写真 田籠哲也 文 牧野隆義

昨年の一二月号をもって連載してしました「大阪ホンマもん」が終了しました。多くの方々に支えられ一〇五回にわたる機会を頂きましたことを感謝します。また四月号からは新企画が始まる予定で、それまでの今月号から三月号までを「道標」シリーズとしてお届けしたいと思っています。

昨年の一月に日本で新型コロナウイルスを確認し春には緊急事態宣言が出され、特に都市部では平日にも関わらずオフィス街に人がいない非日常が続く経済活動がストップしました。従来のインフルエンザは暑くなるとウイルスの活動が弱まっていくのですが、この新型は夏場でも衰え知らずで猛威を振るい、感染拡大に歯止めがかりませんでした。日本国民の自助のおかげで一旦は治まりかけましたが、冷え切った経済を元に戻すべく多くの人々が旅行などに出かけ、社会活動が活発になり移動が伴い出すと、その後全国に一斉に広がり重症者が増大し、医療業界が医療緊急事態宣言出すに至りました。

社会ではリモートで仕事をする人も多くなり、新たな生活様式が始まっています。しかし現在も新型コロナウイルスと闘い続けている医療関係者は、春からずっと私的行動制限を伴う大変厳しい生活環境が続いています。この様に終わりの見えない状況が続けば医療業界の未来はありません。私達が一致団結して新型ウイルスに罹患しないことがとても大切です。この通天閣のライトアップが赤色なのか、青色なのか。私たちの行動で未来の色を変えることが出来るのです。

日時 1月22日(金) 14:00～17:00
会場 大阪府建築健保会館 6階ホール
定員 70名(定員に達し次第締切)
受講料 主催・共催団体会員3,500円
後援団体会員4,500円
一般5,500円

令和2年度地域文化財総合活用推進事業 「はじめよう、文化財の活用」全5回 1/23、1/30

毎回異なる国登録有形文化財を会場に、「建物の見学」や「ワークショップ」といった体験型の講座です。

1/23(土) 藤井家住宅(東大阪市):
「江戸の古民家で大阪欄間に
ふれる」

1/30(土) 源ヶ橋温泉(大阪市):
「『能面』から見る能の魅力」

※時間 各13:30～16:30
募集 各24名
(事前申込制 先着順、単発受講可)

対象 中学生以上
参加費 各1,500円
申込方法

必要事項①～④を記入の上各回ごとに専用メールかFAXで申込ください。
1週間前に参加証を発送予定です。
申込専用mail heritage@aba-osakafu.or.jp
Fax.06-6943-7103
①お名前 ②ご住所 ③メールアドレス
④携帯番号

生産性向上に向けた建設ICTの動向 2/18 CPD3単位(予定)

建設業界では少子高齢化による労働力不足は深刻な状態となっており、労働生産性の向上が大きな課題となっています。これを解決するために、業界全体でICTの活用による生産性向上を目指した様々な取り組みが行われています。今回の講習会ではその最新事例と動向を紹介いたします。

日時 2月18日(木) 13:30～17:00
会場 大阪府建築健保会館 6階ホール
定員 70名(定員に達し次第締切)
受講料 建築士会会員3,500円
後援団体会員4,500円
一般5,500円

「TOSAZAIツアー in 高知・梶原」 1/22～23 CDP5単位(予定)

高知県では住宅用建築材に「土佐の木」を使用していただける方を対象に、実際に森を見て確認していただく「土佐材産地セミナー・産地見学ツアー」を行っています。この度、高知・梶原の土佐材産地セミナー、産地見学ツアーを企画いたしました。

土佐材の研修、製材や、梶原町の隈研吾氏設

計建築群(土佐材を使った大スパン建築物)他を見学、隈研吾氏設計の雲の上ホテルに宿泊し、翌日は内藤廣氏設計(土佐材を使った大スパン建築物)の牧野富太郎植物園・記念館、JR高知駅、高橋晶子氏+高橋寛氏設計の坂本龍馬記念館、龍馬木材市場などを見学します。

日時 1月22日(金) 7:30新大阪駅集合
1月23日(土) 19:00(予定)
新大阪駅解散

※観光バスにて移動します。
コロナ禍配慮により、大型バス定員の半数程度で行います。

行程 1月22日(金) 新大阪→高知県梶原町
1月23日(土) 高知県梶原町→高知市
→新大阪

対象 土佐材を使ってくださる建築関係の方
土佐材の流通拡大に携わっていただける方
対象の方が随伴される施主

費用 会員24,000円 一般26,000円
※費用の一部は土佐材流通促進協議
会様から補助を受けています。

定員 27名
※申込は、ホームページ又は、氏名、会員番号、性別、年齢、連絡のつく住所、電話・FAX番号、メールアドレスを記載の上FAXにて申込ください。

令和2年度建築士試験合格者お祝い企画 “ささっ”と描けるスケッチパース 3/3 CPD2単位(予定)

令和2年度建築士試験に合格された皆様に向けてのお祝い企画です。
お施主様との打ち合わせにおいて、“ささっ”と手際よく、スケッチパースが描けたらいいな…と思われたことはないでしょうか?

「絵心がないと描けないのでは…?」と思われがちですが、一定の法則(透視図、遠近法、陰影のつけ方など)に従って描くことで、絵心の有無は問われません。描き方のコツを知ることによって、説得力のあるパースが描けるようになります。

スケッチパースには3DCADには無い「味」が出せます。打ち合わせを円滑に進めるツールとして使いこなせるよう、是非基本を学んでください。

日時 3月3日(水) 18:30～20:30
会場 本会会議室
講師 藤山 文(大手前短期大学インテリア
パース講師)

参加費 会員1,000円 会員外1,500円
令和2年度合格者 会員1,000円
会員外1,500円

定員 25名(申込先着順)

Administration

行政からのお知らせ

令和2年度事業者向けセミナー コロナ禍を乗り越える ～これからの顧客とのつながり方～ 1/13

新型コロナウイルス感染症拡大は、住宅リフォーム業界にも大きな影響を及ぼしました。顧客の「家」への要望や「暮らし」に対する価値観も変化しています。本セミナーでは、先進的な実践事例をご紹介します。新しい時代のリフォーム事業のヒントをご提案します。これからの業務スタイルを見直すきっかけの一つとしてご参考になりましたら幸いです。さらに、木造耐震住宅の耐震化のすすめや最新リフォーム情報、支援制度についての解説など、リフォーム事業に役立つ情報が満載のセミナーです。

主催 大阪の住まい活性化フォーラム
(一社)住宅リフォーム推進協議会
日時 令和3年1月13日(水)
13:30～16:40(開場13:00)
会場 大阪府建築健保会館 5階中会議室
内容

- 1.木造住宅の耐震化のすすめ
～リフォーム時は耐震化のチャンス～
- 2.コロナ禍を乗り越える
～これからの顧客とのつながり方～
- 3.リフォームの支援制度・最新のリフォーム関連情報について

定員 60名(申込先着順)
参加費 無料
申込 以下のホームページよりお申込みください。
HP [住宅リフォーム推進協議会](#) [検索](#)
問合 大阪の住まい活性化フォーラム事務局
(大阪府住宅まちづくり部都市居住課内)
Tel.06-6210-9708

令和3年4月より石綿(アスベスト)の規制が段階的に強化されます。 (大阪市環境局)

令和2年6月に、建築物等の解体等工事における石綿(アスベスト)の排出抑制を図るため、「大気汚染防止法の一部を改正する法律」が公布されました。主な改正事項としては、規制対象がすべての石綿含有建材に拡大され、また、作業基準遵守の徹底を目的とする直接罰が新たに創設されるなど、アスベスト対策を一層強化する内容となっています。

詳しくは、大阪市のHPをご覧ください。
HP [大阪市 大気汚染防止法の改正について](#) [検索](#)
問合 大阪市環境局環境管理部環境管理課
環境保全対策グループ
Tel.06-6615-7923

Others

その他のお知らせ

堺歴史文化景観まち歩き 3/28 CPD3単位

世界文化遺産百舌鳥古墳群を専門家と一緒に古地図と比較、歴史文化を学び、景観写真を撮影し、「堺」のまちを体感します。

主催 堺ユネスコ協会(大阪地域貢献活動助成事業)

協力 建築士の会「堺・高石」

後援 堺市

日程・コース

3月28(日) 世界文化遺産百舌鳥古墳群コース

申込 2021年1月4日～3月12日

時間 13:00～16:00

説明 元堺市博物館学芸員 井澤 明

定員 30名(定員に達し次第締切)

参加費 500円(青少年は無料、15名まで)

問合 NPO法人すまいるセンター(堺ユネスコ協会事務局)

Tel.072-299-2323

COFI 中・大規模木造建築設計セミナー (大阪会場) 「木造混構造を建てる」 ～RCとツーバイフォーで実現する中大規模木造プロジェクト～ 1/21

「木造混構造を建てる」をテーマに、RCとツーバイフォーによる中大規模木造のケーススタディをとおして、どのようにして木造の混構造を建てるのか、を解説するセミナーを開催します。非住宅の設計・施工者は共通の問題や悩みを抱えていることが多いようです。

そこで、参加者の皆さんから事前に質問を受けつけ、当日セミナーの中で解決を探っていきます。

主催 カナダ林産業審議会
日時 1月21日(木) 13:30～17:00
会場 マイドームおおさか
大阪市中央区本町橋2-5

講演1「中大規模木造ケーススタディ ツーバイフォー混構造プロジェクトの解説(仮)」
(100分)

講師 松本 照夫
(松本設計ホールディングス(株) 会長)

講演2「木造建築物の小屋組みにおけるネイルプレートトラスの有用性について」
(50分)

講師 大崎 幸史
(日本木質トラス協議会技術部)

定員 30名

受講料 3,000円

登録締切 1月15日

問合 カナダ林産業審議会
Tel.03-5401-0533

Sponsorship

建築士会からのお知らせ

本会主催の講習会等では座席の離間距離確保等の新型コロナ感染防止対策を行います。受講者におかれましてもマスク着用、手指のアルコール消毒等のご協力をお願いします。

既存建築物耐震診断等の評価・評定

本会では、「建築物の耐震改修の促進に関する法律」の改正に伴い、建築構造の学識者や実務者で構成する「建築物耐震評価委員会」を組織し、平成26年1月より建築物耐震評価業務を実施しております。不特定多数が利用する施設や沿道建築物など、申込者が検討した建築物の耐震診断及び耐震補強計画について、専門的観点のもとに審査・審議を行い、妥当であると認める申込案件に対して評価書を交付します。スピーディな審査を心掛けておりますのでどうぞ活用ください。

- (業務内容)
- 耐震診断報告書の審査、評価
 - 耐震補強計画書の審査、評価 等
- (対象建築物)
- 公共・民間等の建築種別、用途、規模、構造種別は問いません。また、他府県の建築物も対象としております。
- (会員特典)
- 申込者又は診断等実施者が本会会員の場合は、評価手数料の10%割引があります。

令和2年度建築士定期講習 2/9、2/17、3/24、3/31 CPD各6単位

建築士法の規定により、建築士事務所に所属するすべての建築士は3年以内ごとに定期講習を受講しなければなりません。本年度は平成29年度に本講習を受講された方や、建築士試験に合格された方が対象となります。未受講者は懲戒処分の対象となりますので必ず年度内に受講してください。

▼対面講習

日程・会場・定員

※2/9(火)	大阪国際会議場	200名
2/17(水)	大阪国際交流センター	120名
3/24(水)	大阪国際会議場	200名
3/31(水)	大阪YMCA会館	120名

時間 9:15～17:00(各講習日共)

受講料 12,980円(消費税含、事前振込)

申込書配布場所

大阪府建築士会及び大阪府建築士事務所協会事務局又は、建築技術教育普及センターHPからダウンロード(平成29年度受講者には、直接申込書を郵送しています。)

申込方法

上記事務局へ持参又は簡易書留による郵送。
受付場所(送付場所)
※印の日程 大阪府建築士会事務局
※印以外の日程 大阪府建築士事務所協会事務局

建築技術教育普及センターHPからWEB申込みも可能です。

注)各回定員に達し次第、受付を終了します。

令和2年度監理技術者講習 (監理技術者以外の方も受講可能) 1/26、2/19、3/10 CPD各6単位

本講習会は建設業法に基づく法定講習であり、建築に特化したテキストを使用し、経験豊富なベテラン技術者の講師による解説と映像で、実務に役立つ情報を提供いたします。なお、監理技術者以外の建築士や技術者の方も受講が可能です。日頃の工事監理業務に役立ちますので、ぜひご受講下さい。

日程 1/26(火)、2/19(金)、3/10(水)

時間 8:55～17:00

会場 大阪府建築士会会議室

定員 各回20名(定員に達し次第締切)

受講料 WEB申込み9,500円
郵送申込み10,000円

申込 日本建築士会連合会ホームページよりお申込みください。

令和2年度国土交通省・空き家対策の担い手強化・連携モデル事業 オープン空き家構想 コンバージョン(用途変更)による住宅の利活用セミナー 1/28 CPD3単位(予定)

2019年6月公布の改正建築基準法では、200㎡以下の住宅の用途変更が容易になる改正が盛り込まれました。本セミナーでは、建築士、宅建士、弁護士が、住宅をコンバージョンする際に順守が必要な建築基準法等関係法令の内容や、変更用途における事業計画検討上の留意点等について詳しく解説します。

主催 大阪の住まい活性化フォーラム

日程 1月28日(木)

時間 14:00～16:30

会場 ドーンセンター7階ホール

定員 250名

受講料 無料

内容

- 1.空き家コンバージョンの意義と事例
- 2.建築基準法等関係法令の解説
- 3.事業計画検討における留意点
- 4.不動産賃貸借関係法令の解説

テキスト コンバージョンによる空き家の利活用ガイドブック
(受講者全員に無料配布)

受講対象 不動産・建築関係者向け(どなたでもご参加できます)

申込 大阪府建築士会ホームページよりWEB又はFAXでお申し込みください。

大阪府知事指定講習 2020年度既存木造住宅の耐震診断・改修講習会《一般診断法》 1/21 CPD5単位

本講習会修了者は、大阪府及び府内市町村の木造住宅耐震診断等の補助を受けることができる技術者として名簿に掲載します。(本講習は、国土交通大臣登録講習ではありません。)

日程 1月21日(木)

時間 10:00～15:50

会場 大阪府建築健保会館 6階ホール

最寄駅 地下鉄「谷町四丁目」下車

定員 40名(定員になり次第締切)

受講料 会員5,000円 会員外9,000円

テキスト代 7,300円(2012年改訂版木造住宅の耐震診断と補強方法)

※受講料及びテキスト代金は、事前にお振込みします。その際振込手数料もご負担願います。

大阪府知事指定講習 2020年度既存木造住宅の耐震診断・改修講習会《限界耐力計算法》 2/3 CPD6単位

既存木造建築物の限界耐力計算法による耐震診断は、一般診断法が建物の強度を評価するのに対して、建物の強度だけでなく、減衰性能も評価することができる診断法です。この機会に限界耐力計算法の技術を修得され、今後の業務に活用されますようご案内いたします。

日程 2月3日(水)

時間 9:30～16:00

会場 大阪府建築健保会館 6階ホール

最寄駅 地下鉄「谷町四丁目」下車

定員 40名(定員になり次第締切)

受講料 会員6,000円 会員外8,000円

テキスト代 4,000円(大阪府木造住宅の限界耐力計算による耐震診断・耐震改修に関する簡易計算マニュアル)

※受講料及びテキスト代金は、事前にお振込みします。その際振込手数料もご負担願います。

既存住宅状況調査技術者講習 新規講習3/16 CPD5単位 更新講習2/25、3/24、オンライン学習 CPD各2単位

既存住宅状況調査は、登録機関の講習を修了した建築士のみ認められる業務です。ぜひ本講習で新たな業務の資格を取得してください。なお、2017年度に本講習を修了された方は本年度が有効期限となりますので、更新講習をご受講ください。オンライン学習も開催します。

▼新規講習(対面講習)

日時 3/16(火) 9:30～17:10

会場 本会会議室

定員 20名(定員に達し次第締切)

受講料 郵送申込22,000円
WEB申込21,450円

▼更新講習(DVD+対面講習)

日時 2/25(木)、3/24(水)

13:30～16:50

会場 大阪府建築健保会館

定員 各50名(定員に達し次第締切)

受講料 郵送申込17,600円
WEB申込17,000円

▼更新講習(オンライン学習)

受講期間 2/1(月)～2/15(月)
申込締切1/18(月)
2/16(火)～2/28(日)
申込締切2/2(火)
3/1(月)～3/15(月)
申込締切2/15(月)

定員 各500名(定員に達し次第締切)

受講料 17,000円(WEB申込みのみ)

※受講に必要なパソコンの動作環境の詳細は、日本建築士会連合会ホームページをご覧ください。

▼申込

日本建築士会連合会ホームページよりお申込みください。

大阪府ヘリテージマネージャーステップアップ(スキルアップ)講座 歴史的建造物の防災／保存と活用 1/21、2/6 各CPD2単位(予定)

「歴史的建造物の防災」と「歴史的建造物の保存と活用」をテーマに大阪府ヘリテージマネージャーステップアップ(スキルアップ)講座を開催します。

第1回講座「(仮)歴史的建造物の防災」

日時 1月21日(木) 18:30～20:30

会場 大阪倶楽部3階会議室

講師 大窪健之(立命館大学理工学部教授)

定員 30名程度

資料代 本会会員、ヘリマネ育成講座修了者・受講者、学生500円
会員外1,000円

第2回講座「(仮)歴史的建造物の保存と活用」

日時 2月6日(土) 14:00～16:00

会場 大阪市中央公会堂小集会室

講師 足立裕司(神戸大学名誉教授)

定員 40名程度

資料代 本会会員、ヘリマネ育成講座修了者・受講者、学生500円
会員外1,000円

建築技術講習会 「ラスモルタル壁の安心・安全を目指すして」 1/22 CPD3単位(予定)

地震のたびに脱落など大きな被害が生じて、危険な壁と認識されがちなるラスモルタル壁ですが、原因としては適切な設計や施工がなされていなかったことがあります。非構造壁等の耐震化や維持メンテナンスの観点からもラスモルタル壁の設計・施工監理が益々重要となっています。今回の講習会では鉄骨造や木造を対象としたメタルラスやラスシートの施工マニュアルと設計に関する留意点についてとりまとめた技術資料をもとに詳しく解説いたします。

動静レポート

会長動静

- 11/27 岡本会長旭日小綬章受章祝賀会
- 12/11 運営委員会
- 12/15 大阪府収用委員会
- 12/16 理事会・正副会長会議
- 12/22 マンション管理座談会
- 12/25 大阪地方裁判所裁判長来会

岡本森廣会長の旭日小綬章受章祝賀会を開催

岡本会長が令和2年春の旭日小綬章を受章され、本会副会長5名の発起人により11月27日に、新型コロナウイルス感染防止対策のもとに、シェラトン都ホテル大阪において祝賀会を催しました。祝賀会には全国各地から195名のご臨席をいただき、藤本秀司府住宅まちづくり部長並びに近角真一日本建築士会連合会会長及び青木亘全日本コンサルタント代表取締役社長から、岡本会長の長年に亘る建築界での振興発展に尽力されてきた功績を礎にした受章を糧に、今後も一層の活躍を期待される祝辞を賜るなど、盛会のうちに終了しました。



岡本会長と夫人

運営部門

令和2年建築士設計製図試験合格者の発表

令和2年の二級・木造建築士設計製図試験合格者の発表が12月3日（木）に、一級建築士設計製図試験合格者の発表が12月25日（金）にそれぞれありました。全国及び大阪の実受験者数、合格者数、合格率は、表のとおりです。また、本年度から建築士登録時に本会が建築実務経験の審査を行うため、大阪府

指定登録機関である本会の二級・木造建築士登録等事務規定の改正案を、12月度理事会に諮り承認されました。

区分	受験者数 [名]	合格者数 [名]	合格率 [%]
一級	11,035 (925)	3,796 (349)	34.4 (37.7)
二級	11,253 (960)	5,979 (530)	53.1 (55.2)
木造	337 (41)	243 (32)	72.1 (78.0)

() は大阪府

運営部門

大阪地方裁判所の裁判長が就任挨拶に來会

大阪地方裁判所の建築関係の裁判を担当する民事10部に中川博文部長が11月の人事異動で着任され、12月25日に就任のあいさつに來会され、岡本会長が接遇しました。現在本会から8名の民事調停委員を大阪地方裁判所に派遣しており、今後一層の技術的な支援を行うこととお伝えしました。

社会貢献部門

柏原市避難所の応急危険度判定連絡訓練を実施

本年8月に柏原市と締結した避難所応急危険度判定の協定に基づき、12月4日に連絡訓練を行いました。本協定は大地震発生時に対応可能な本会の応急危険度判定士が市役所に参集し、市職員とともに小学校体育館等の避難所を回り、安全に使用可能か否かを判定するものです。訓練当日は柏原市及び近隣市在住の本会判定士19名に電話連絡を行い、12名から参集可能な回答を得て市に報告しました。今後も市と連携を図り、有事を想定した訓練を行います。

社会貢献部門

令和2年度空き家モデル事業のとりまとめ状況

国土交通省の「令和2年度空き家対策の担い手強化・連携モデル事業」に、本会と大阪府が共同で応募し、昨年7月採択

され約500万円の補助金を受けて進めています「オープン空き家構想～コンバージョン（用途変更）による空き家の活用促進事業」のとりまとめがほぼ終了しました。

本事業の推進には「大阪の住まい活性化フォーラム」の枠組みを活用して、大阪弁護士会、（公社）全日本不動産協会と連携して専門家会議を設置し、空き家のコンバージョンを促進するため、用途変更の規定が緩和された改正建築基準法等の解説や、コンバージョンにより福祉施設や店舗等に生まれ変わった事例を紹介する「コンバージョンによる住宅の活用ガイドブック」を作成しました。

1月28日ドーンセンターにおいて、空き家所有者をはじめ、活用を提案する立場の宅建士や建築士を対象として、本事業で作成したガイドブックをテキストとしたセミナーを開催します。セミナーの詳細は、本月号に同封のチラシをご覧ください。

研修部門

WEB講習会のCPDプログラム認定規定の策定

コロナ禍で、対面の講習会開催が難しい中、WEB会議システム等を活用したWEB講習会の開催が増えています。現行の建築士会CPDのプログラム認定規定は、WEB講習会を想定していないので、今回新たに受講確認規定を策定し、12月度理事会で承認を得ました。規定の主な内容としては、主催者による受講者の出席確認方法についてで、以下の4つの方法のいずれかで行うよう定めています。

- 一受講者のみ知り得る情報を質疑したアンケートの返信により確認
 - 二受講者の入場履歴に関するログデータの提出により確認
 - 三指定した受講会場に参加したものについては、出席受講者の名簿と当日の受講状況の写真により確認
 - 四双方向配信の場合は、講師が認知した受講者の名簿で確認
- ぜひ、WEB講習会においても、建築士会CPD制度をご活用ください。

次世代木質構造建築タクマビル新館 見学会・説明会

日程：令和2年10月27日（火） 会場：タクマビル新館 参加者：39名

木材は空気中の二酸化炭素を吸収し、炭素として固定（貯蓄）し続ける性質があり、特に木造建築は大量の炭素を長期間固定（貯蓄）することができるため、「第2の森林」として地球温暖化防止に貢献しています。

今回の見学会+説明会では、次世代木質構造建築であるタクマビル新館の設計担当者・施工担当者から設計・施工上の工夫について解説して頂き、タクマビル新館の全貌をわかりやすく紹介頂きました。

最初に、株式会社竹中工務店の神田設計グループ長・福本構造担当副部長より、以下のコンセプトに基づいた建築計画及び構造計画について講演頂きました。

①木の特性を生かし切る

耐火集成材+CLT 耐震壁+鉄骨によ

る免震+ハイブリッド構造

②木をみせる環境配慮技術の融合
集成材マリオンによるダブルスキン
外装

③木と永くつきあう
プレーンな表情のCLT コアによる
フレキシブルなプラン

④木とのふれあいから物語を生む
木質あらし仕上げによる木との接点
を増やした来客スペース

次に、株式会社竹中工務店の賀登所長より、一つひとつの金物の見え方にまで徹底的に拘りながら木のあらしを実現させた施工技術について工程別に解説頂きました。

続いて、竣工直後の建物を見学させて頂きながら、講演で解説頂いた施策が具現化されている状況を確認しました。

設計・施工両面において、活発な質疑応

田中秀人（研修委員会委員）



答がありました。参加された皆様には非常に有意義な機会になったものと感じております。本見学会・説明会を無事に終えることができ、講師の皆様、後援団体の皆様、参加者の皆様に対して、この場を借りて心より御礼を申し上げます。



持続可能な開発目標（SDGs）の内容と取組 ～SDGsというレンズからなにをする～

日時：令和2年11月27日（金） 18:15～19:45 会場：堺市役所本庁本館地下大会議室 参加者：28名（内学生1名）

桑原 宏明（地域委員会「堺・高石」委員）



堺市は平成30年6月、「SDGs未来都市」に選定されました。メディアでも取り上げられる機会が多いSDGsですが、漠然とした印象を持つ方も多いと思います。私たちの地域で堺市の取り組みについて、市長公室政策企画部の西尾参事を講師に招きお話を伺いました。「経済」「社会」「環境」の視点で17の課題に対し14の課題に取り組む計画とその背景についてご説明いただきました。

SDGsの課題は、あらゆる分野の協調がなければ目標（GOAL）には近づくことができません。建築の分野も17すべての課題に対し関わる内容が含まれていること、SDGsの取り組みを軸に次世代型の産業を創出する取り組みの考え方は大変、興味深いものでした。

後半は、建築士に加え、参加いただいた市民の方の活動の紹介をもとに意見交換会を行いました。世界遺産登録にも関わ

られたユネスコ協会の方、高齢化が進む郊外の買い物難民について研究されている大学教授、市内の河川の美化に関わられる方、市民への読み聞かせ活動をしている図書館の方など、幅広い活動を伺う貴重な機会となりました。

私たち建築士もそれらの活動の一部ですが協働できることが多々あることに気づく機会となりました。

建築士会では2019年の全国大会（北海道）でも環境部会セッションで取り上げられています。今後の私たちの活動が社会化されるためにも必要なテーマであることに気づかされました。

建築士の会堺・高石では官民の技術者交流や社会福祉協議会との勉強会の実施や、市民団体が開催するまちあるきへの参加・協力にも積極的に関わっています。地域の建築士が持続可能なまちづくりに関わる可能性を広げていきたいと考えて

います。

私たち「建築士の会 堺・高石」では今後も建築士と、地域との接点づくりをすすめていきます。



古墳をモチーフにしたSDGsのピンバッチ



堺市の西尾参事による堺のSDGs取組み報告の様子



健都ライブラリーは、レールサイド公園と一体的に整備され、「気づき」「楽しみ」「学べる」というコンセプトのもと、「生涯活躍のまち」としての新しい吹田市のまちづくりを体现している。四方に視界が広がる2層の床とカーテンウォールの透明感ある構成で、連続する空間への視線の繋がり、それぞれの空間の目的に応じた光のコントロール、空間のスケールや形状・素材により利用に応じた心地良い居場所づくりに配慮した。健康増進広場と繋がる大階段は、ギャラリーのベンチとしての役割を持ち、吹田メモリアルの0系新幹線を望みつつ2階の開架室へと利用者を誘い、深い軒下空間は交流空間となっている。(藤城義丈／徳岡設計)

所在地：大阪府吹田市
用途：図書館
竣工：2020.08
構造規模：S造 2階建
敷地面積：11,198.63㎡
建築面積：1,444.01㎡
延床面積：1,877.76㎡
写真：松村芳治





京都・二条城の南側に位置する、25室のsmallラグジュアリーホテルの計画。人目に触れない深い所、到達しがたい場所といった、寺社や宮殿における「求心的奥性」を現代において表現するため、辿り着く過程においてドラマや儀式性を感じられるようなシーケンスとして設計した。アプローチからエントランスまでの道行きと、その先に広がる庭園における空間の深さ、客室に向かう期待感を高揚させる設えを行っている。RC壁構造による柱・梁型のない空間に対し、敷地中央の水鏡と内装の鏡面により四季を彩る二条城庭園、および中庭の緑を幾重にも映り込ませ、ラウンジ・客室へと引き入れることを目指した。

所在地：京都府京都市
用途：ホテル
竣工：2020.09
敷地面積：1,124.31㎡
建築面積：587.90㎡
延床面積：2,238.32㎡
インテリア：橋本タチ夫
デザインスタジオ
ライティング：内原智史デザイン事務所
ランドスケープ：ソラ・アソシエーツ
写真：エスエス大阪



此花区伝法にある(宗)西念寺、寺伝によると大化の頃に法道仙人による開山であると言う。少なくとも江戸時代の浪速の名所案内の絵図には描かれているようだ。南側道路に面した境内の中央に阿弥陀堂、その東側が墓地、そして西側が今回竣工した保育園の列が駅のホームの如く並ぶ。黄泉の世界への軸が0番ホーム、未来から現世への軸が1番ホーム、そしてこの保育所、つまり未来への軸は2番ホームとなり、(宗)西念寺の境内は時空を超越した様々な般若を体感できる「えき」となる。2階遊戯室の窓は子供らの身長に合わせてサイズ・高さがアトランダム。窓に写る子供たちの希望と笑顔のをせて、輝く未来へゴー！

所在地：大阪市此花区
用途：保育所
竣工：2020.11
構造規模：鉄骨造2階建
敷地面積：1,760.09㎡
建築面積：309.65㎡
延床面積：605.40㎡
文・写真：田中義久

会員
限定

建築士賠償責任 補償制度 (けんばい)

建築士会

設計・監理業務等のリスクに備えた
建築士会会員のための補償制度

改正建築士法、2015年6月25日施行 「設計業務等に関する損害賠償保険の契約締結の 努力義務化(第24条の9)」

2014年度より、「法令基準未達補償」および「構造基準未達補償」の2つの補償を追加し、「滅失・破損」が発生しない場合でも一定の基準を満たさなかったために生じる損害賠償責任に対応できるように改定いたしました。

さらに、2016年度からは、耐震診断等の建物調査の遂行に起因して発生した対人・対物事故を補償する「建物調査遂行中の賠償責任補償」を、オプションとして追加しています。

設計・監理業務等に起因する 損害賠償責任	滅失・破損 あり		↑ 2013年度までの けんばい ↓	↑ 本年度の 標準セットプラン ↓
	滅失・破損 なし	建築設備が著しく本来の機能を発揮できない場合の補償 (給排水衛生設備、電気設備、空気調和設備、住宅の遮音性能)		
		法令基準未達補償 2014年改定 ※補償対象外とすることも可能です。		
		構造基準未達補償 2014年改定		オプション
建物調査遂行中の賠償責任補償 2016年改定				オプション

●法令基準未達補償

建築物の外形的かつ物理的な滅失または破損が無い場合でも、「所定の建築基準関連法令における基準」を満たさないことについての損害賠償責任を補償します。

●構造基準未達補償

建築物の外形的かつ物理的な滅失または破損が無い場合でも、「建築基準法第20条1、2、3号建築物」について、「建築基準法第20条に規定する構造基準」を満たさないことについての損害賠償責任を補償します。

●建物調査遂行中の賠償責任補償

耐震診断等の建物調査業務の遂行に起因して発生した対人・対物事故について、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害を補償します。
ただし、建物調査業務の結果により発生した事故は補償の対象外となります。

ご加入はWebで

公益社団法人日本建築士会連合会
のホームページ

保険制度

2020年度
けんばい

新規加入の方

このチラシは建築士賠償責任補償制度(けんばい)の概要についてご紹介したものです。保険の内容は建築士賠償責任補償制度のパンフレットをご覧ください。
詳細は保険約款によりますがご不明の点がありましたら、下記までご連絡ください。なお、保険の内容につきましては、取扱保険代理店よりご案内させていただきます。

公益社団法人 日本建築士会連合会

〒108-0014 東京都港区芝5-26-20 建築会館 5階
TEL: 03-3456-3273 FAX: 03-3456-2067
<http://www.kenchikushikai.or.jp/>

取扱代理店 株式会社 エイアイシー

〒102-0083 東京都千代田区麹町3-3-8 丸増麹町ビル 2階
TEL: 03-6272-6206 FAX: 03-6272-6209

引受保険会社: (幹事) 東京海上日動火災保険株式会社・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社・三井住友海上火災保険株式会社

2019年3月作成
18-T09671

二〇一九年秋に倉敷アイビースクエアで開催された「建築家・浦辺鎮太郎の仕事」展が、二〇二〇年秋に拡大展として横浜に巡回された。その初日前日の十一月十三日、

新型コロナの感染拡大が止まらない中でリモートによる開催とはなったが、「ウラケンがヨコハマへやってきた！」と題する初回のシンポジウムが観覧会場内で行われた。

会場となった赤レンガ倉庫一号館は、もともとは建築技師の妻木頼黄（一八五九～一九一六年）が部長を務める大蔵省臨時建築部の設計により、横浜税関の保税倉庫として建てられた二棟のうちの一棟である。

一九一一年に竣工した二号倉庫は全長一五〇mと長大であり、続く一九一三年竣工の一号倉庫も当初は同じ規模で建設された。しかし、一九二三年九月一日の関東大震災で半壊し、現在のような半分の大きさになったのだという。戦時中は迷彩色が塗られ、敗戦後は横浜税関に進駐軍の司令部が置かれたことから、米軍施設として接収された。

また、接収解除後も長く使われていたが、貨物輸送がコンテナ化の進展によって他の埠頭に移り、一九八九年に倉庫としての役割を終えた。そして、二〇〇〇年から二〇〇二年にかけて、新居千秋の設計により、保存活用のための周到な改修工事が施され、二号倉庫はショッピングモール、一号倉庫は多目的スペースとして使われている。

JR根岸線の桜木町駅で下車し、かつて赤レンガ倉庫のある新港埠頭へと貨物を運んでいた臨港線の廃線跡を利用して一九九七年に開通した遊歩道の汽車道を歩いて約十五分、広々とした海辺に重厚な二棟の赤レンガ倉庫が見えてくる。周囲には再開発によって次々と建設された真新しい建物が数多く立ち並び、この赤レンガ倉庫だけが、

長い時間を蓄積した歴史的な厚みのある存在感を醸し出している。

それにしても、この倉庫群が、東京駅（一九一四年）よりも早く横浜に建設されていたことには驚かされる。背景には、日清戦争後の海外貿易活発化の中で、拠点としての重要性を持ち始めた横浜港を近代的な港湾として整備しようとする明治政府の国家的事業としての位置づけがあった。また、そのために、工部大学校造家学科を途中退校してまでアメリカに渡り、コーネル大学

記憶の建築

松隈 洋

横浜赤レンガ倉庫 1911・13年
都市の歴史をつなぐ



南側から見る赤レンガ倉庫。左側が1号館



浦辺鎮太郎展の会場風景

ザイン的な視野のなかで決定していたように思える」と指摘したことにも注目しておきたい（『日本の建築「明治大正昭和」4 議事堂への系譜」三省堂一九八一年）。その意味で、このドームを遠望する港の入口に続いて建設された二棟の赤レンガ倉庫の仕事に、妻木は全精力を傾けたに違いない。さて、今回、そんな歴史を持つ赤レンガ倉庫で浦辺展が開催されたのだが、そこには不思議な建築を媒介とする人と人とのつながりがあった。キーパーソンは、戦後の

建築学科に学んだ異色の経歴を持つ妻木が起用されたのだ。彼は、同じ横浜において、すでに、一九〇四年に、代表作となる横浜正金銀行本店（現・神奈川県立博物館）を至近の場所に竣工させていた。

この銀行の特徴である巨大なドームについては、建築評論家の長谷川堯が、「港に入った船の上からの視覚」が念頭に置かれた結果であり、妻木には、「横浜港はオレが作る」という「自負」があったこと、また、「自分の手がけた建物の外観をいつでも都市デ

横浜市の都市デザインを牽引した田村明（一九二六～二〇一〇年）である。回想録『（都市プランナー田村明の闘い）学芸出版社二〇〇六年）によれば、民間企業で働いていた田村は、恩師の丹下健三に、「都市のことをやりたい」と相談し、彼の片腕の浅田孝に会ってみたらとのアドバイスを受けて、浅田の主宰する環境開発センターの一員に加わる。そして、作成を担当した横浜市の将来計画をきっかけに、革新市長の飛鳥田一雄の誘いを受けて、一九六八年、

創設された企画調整室の部長に就任する。こうして六大事業の一つとして始まった横浜港周辺の再整備計画の中で、田村は、身近に接していたものの、「市長でさえ価値を認めていないぐらい」の存在だった赤レンガ倉庫を、三菱造船所の石造ドック（現・ドックヤードガーデン）と共に、都市の記憶をとどめる貴重な文化遺産として保存活用する決意を一人固め、庁内に連絡会を設置する。一九七二年四月のことだった。

一方、浦辺は、その同じ頃に、倉敷レイヨン社長の大原総一郎と共に、倉敷紡績発祥地の赤レンガ工場（一八八九年）を保存再生して、記念館や工房、ギャラリーやホテルなどからなる複合施設へ改造する仕事に着手し、一九六八年に道半ばで急逝した大原の遺志を受け継いで、倉敷アイビースクエア（一九七四年）を実現させていく。

田村と浦辺との直接的なつながりは、旧・イギリス総領事館の改修計画に始まるが、先の回想には、「古い工場をアイビースクエアとして再生させ評判になっていた」浦辺は、「当時、古い建物の再生にはもっとも適切な建築家」であり、「前から知っている」から頼んだ、と記されている。

こうして、赤レンガという共通の素材で造られた建物を通じて横浜とかわり始めた浦辺は、大佛次郎記念館（一九七八年）、横浜開港資料館（一九八一年）、神奈川近代文学館（一九八六年）の設計を手がけ、田村も、赤レンガを基調とする横浜の都市デザインを進めて行くことになるのである。そこに共有されていたのは、都市の歴史を未来へつなげていくという意志だった。

松隈 洋

京都工芸繊維大学教授。博士（工学）。一九五七年兵庫県生まれ。一九八〇年京都大学卒業後、前川國男建築設計事務所に入所。二〇〇八年十月より現職。

謹賀新年 2021

大阪府建築士会役員

電子建築士会に向けて！社会に尽くします！

宮崎 八郎

宮崎建築設計事務所
大阪市中央区西心斎橋1-1-11
(心斎橋西ビル8F)

柳川 陽文

株式会社 小河建築設計事務所
大阪市中央区瓦町3-3-7
(瓦町KTビル6F)

岡本 森廣

全日本コンサルタント株式会社
大阪市浪速区港町1-4-38

澤本 侃一郎

株式会社 K&S 総合企画
大阪市西区京町堀2-2-1
(スミタビル10F)

安心・安全・快適なモノづくりをめざす

上田 茂久

株式会社 上田茂久・建築設計工房
大阪市北区中津1-12-3

本年もよろしく願います

田中 義久

株式会社 田中都市建築事務所
(TANATOSHI DESIGN NET)
TANATOSHI Osaka
大阪市中央区本町橋5-14
(OZビル本町橋902)

濱田 徹

株式会社 イリア
大阪市中央区城見2-2-22
(マルイトOBPビル9F)

飯田 英二

株式会社 IMOデザイン
宝塚市武庫川町4-3-711

大阪・関西万博の共創へ始動しよう！

徳岡 浩二

株式会社 徳岡設計
TOKUOKA SEKKEI MYANMAR Co., LTD.(YANGON)
大阪市中央区本町橋5番14号
(オージービル本町橋3階)
大阪・東京・滋賀・九州

ひとにやさしく

沼田 亘

株式会社 昭和設計
大阪市北区豊崎4-12-10

あけましておめでとうございます

横田 友行

株式会社 能勢建築構造研究所
大阪市中央区瓦町3-3-7
(瓦町KTビル)

山城 健児

コーナン建設株式会社
大阪市北区大淀南1-9-10

人、社会、地球環境との共生

夢ある未来の創造

奥村 雅一

株式会社 アール・アイ・エー
大阪市北区堂山町3-3
(日本生命梅田ビル)

金峰 鐘大

株式会社 I A O 竹田設計
大阪市西区西本町1-4-1

湯浅 武夫

株式会社 阿波設計事務所
大阪市浪速区元町2-2-12

西村 清是

株式会社 浦辺設計
大阪市中央区北浜2-1-26
(北浜松岡ビル4F)

阿波野 昌幸

公益社団法人日本建築積算協会
関西支部 支部長

大松 敦

株式会社 日建設計
大阪市中央区高麗橋4-6-2

お任せくださいー東西から南北までー

清水 仁

東西建築サービス株式会社
大阪市中央区高麗橋4-7-7

米井 寛

株式会社 東畑建築事務所
大阪市中央区高麗橋2-6-10

佐野 吉彦

株式会社 安井建築設計事務所
大阪市中央区島町2-4-7

建設会社

100年をつくる会社

鹿島

専務執行役員
支店長 松崎 公一

関西支店：大阪市中央区城見2丁目2番22号 電話06(6946)3311
本社：東京都港区元赤坂1丁目3番1号 電話03(5544)1111

竹中工務店

取締役社長 佐々木 正人

大阪本店 大阪市中央区本町4-1-13
TEL06(6252)1201
東京本店 東京都江東区新砂1-1-1
TEL03(6810)5000

大成建設
TAISEI

For a Lively World

常務執行役員関西支店長 加賀田 健司

関西支店：大阪市中央区南船場1-14-10 電話06(6265)4504
本社：東京都新宿区西新宿1-25-1 電話03(3348)1111

低炭素化の防水仕様で環境へ貢献

■ピロウエルドE新熱工法 ■シグマートE

 **日新工業株式会社**

大阪支店 支店長 武内 利治

大阪支店：〒550-0013 大阪府大阪市西区新町1-12-22
TEL 06-6533-3191(代表)

本社：〒120-0025 東京都足立区千住東2-23-4
TEL 03-3882-2424(代表)

ナイスジョイント

ステンレス製=給水・給湯・冷温水配管用管継手

ISO9001
ISO14001
認証取得

オーエヌ工業株式会社

代表取締役社長 中 村 政 弘

■本社・工場 〒708-0011 岡山県津山市上田邑3235-2
TEL (0868) 28-0171(代) FAX (0868) 28-4254

キノウを超える、ミライへ。

DAIKEN

大建工業株式会社

大阪市北区中之島3-2-4
中之島フェスティバルタワー・ウエスト
06-6205-7214

Hyper-MEGA, Hyper-ストレート, HBM工法
NAKS, RODEX工法

 日本コンクリート工業株式会社

本社 〒108-0023 東京都港区芝浦4丁目6番14号 (NC芝浦ビル)
基礎事業部 ☎(03)3452-1081 FAX(03)3452-1125
大阪支店 〒542-0081 大阪市中央区南船場4-11-28
☎(06)4963-6911 FAX(06)4963-6916
名古屋支店 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南1-11-5(エステート名古屋ビル)
☎(052)581-0666 FAX(052)541-2530
四国支店 〒760-0022 香川県高松市西内町4-6(神原ビル)
☎(087)897-2984 FAX(087)897-2986

デジタルデータを多様な形で表現し、
お客様の未来を支援・サポートします。

株式会社 ディーネット

代表取締役 井 上 務

〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-22-38 TEL.(06)6445-6888



カメラ+タッチパネル付きディスプレイを
搭載した新型ダムウェーター

総合エレベーターメーカー



小荷物専用昇降機 / ダムウェーター
人荷用・荷物用エレベーター
いす式階段昇降機 / 自由生活

本社：大阪市西区京町堀1-12-20
TEL：0120-07-0570
HP：www.kumalift.co.jp

 マンション・ビルの大規模修繕工事
高分子株式会社



www.kondosennichi.co.jp

代表取締役 山口 朗

〒599-8271 大阪府堺市中区深井北町3418-1 TEL：072-278-4157(代表)

一般社団法人

大阪空気調和衛生工業協会

会長 池田 隆之

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-7-20 新トヤマビル3階
TEL 06(6271)0175 FAX 06(6271)0177

都窯業株式会社

大阪市北区西天満2-8-1 大江ビル
☎(06)6367-0389 FAX(06)6367-5567
工房 三重県伊賀市西山 伊州窯 伊州観白樓
E-mail: info@miyakoyogyo.com
HP : http://www.miyakoyogyo.com

住まいに、人に、安心を。

住宅相談・住宅情報提供・各種研修事業
住宅展示場の企画・運営
住宅性能評価機関・住宅保険取扱機関

 一般財団法人大阪住宅センター

理事長 横小路 敏弘

大阪市中央区南船場四丁目4番3号 心斎橋東急ビル4階
電話番号 06-6253-0071

一般社団法人 **大阪電業協会**

会長 前田 幸一

〒530-0055
大阪市北区野崎町9番8号 永楽ニッセイビル
TEL(06)6363-4077 FAX(06)6363-4079
ホームページ <https://www.osdenkyo.or.jp/>

一般社団法人 **日本建築材料協会**

会長 松本 将

本部 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-4-23 撞木橋ビル4F
TEL 06-6443-0345 FAX 06-6443-0348
支部 関東・中部・中国・四国・九州
<http://www.kenzai.or.jp>

「サービス提供」から「価値共創」へ



一般財団法人

日本建築総合試験所

理事長 上谷 宏二

〒565-0873 吹田市藤白台5-8-1
TEL 06-6872-0391 FAX 06-6872-0784
<https://www.gbrc.or.jp>

断熱・吸音・耐火材料

ロックウール工業会

理事長 武井 俊之

〒111-0052 東京都台東区柳橋2-21-13 東洋ビル4F
TEL(03)5835-2569
FAX(03)5835-2570
ホームページ: <http://www.rwa.gr.jp>

学校法人 福田学園

OCT 大阪工業技術専門学校
OHSU 大阪保健医療大学
OCR 大阪リハビリテーション専門学校

理事長 福田 益和

〒530-0043 大阪市北区天満1-9-27
TEL 06-6352-0093 FAX 06-6352-5995
URL <https://www.fukuda.ac.jp>

建築・インテリア・土木・造園
建設のすべては、修成で学ぶ

学校法人 修成学園

修成建設専門学校

理事長 山下 裕貴

〒555-0032 大阪市西淀川区大和田5丁目19番30号
TEL.06-6474-1644

10枚から オリジナル (ノベルティに最適) 自由にデザインできる
注文承ります マスクケース

「マスク」+「ポケットティッシュ」の
2種類が収納でき、便利です。

外出時に予備のマスクをオシャレで
清潔に持ち運べます。

ネットショップも営業中!

URL <http://www.chuwa-print.com/>

中和印刷

検索

CHUWA 中和印刷紙器株式会社

〒640-8225 和歌山市久保丁4丁目53 TEL.(073)431-4411 FAX.(073)431-8188

理事会報告

文責 本会事務局

日時 十二月十六日(水) 十六時〜十八時

場所 本会会議室

出席 理事四名 監事一名

(1) 十一月の当期経常増減額は、収入一四、六八二、五〇円、支出一四、一五二、七二四円、差引五二八、四二六円で、本年度累計の収支差引二、四二九、九三五円を報告して承認しました。本月の事業収支差引額は、一、三三〇万円ですが、高齢者住宅改修審査業務やヘリテージの文化庁補助金事業の委託金の収入によるもので、コロナ禍の影響を受けた建築士試験受付業務の取止めによる減益など本月の収支差額の見込みは対予算で約四〇〇万円以上の減収となり、事実上の事業収支差引額は、一、〇〇〇万円を下回ると報告しました。

(2) 東大阪市に対して木造住宅の耐震診断業務委託費用の面積設定を、二〇〇㎡未満五万五千円から一五〇㎡未満に改定し、一五〇㎡以上五〇㎡ごとに一万一千円増額する要望を行うことを承認しました。

(3) 既存木造住宅の一般診断法による耐震診断に係る費用について、住宅規模が一五〇㎡未満の五万円から五〇㎡ごとに一万五千円増の診断料とし、三〇〇㎡を超えるものは別途見積りとする改定を承認しました。

(4) 建築士法改正に伴い建築士資格登録時に実務経歴の審査等の業務が加わり、府との協議をもとに作成した二級・木造建築士の登録等事務規程改定案を承認しました。

(5) Web・TV会議等を用いたCPD認定方法についての規定を承認しました。

(六) 大阪の水辺環境増進に関する「おおさかウォーターフロント活性化提言書策定委員会」の発足を承認しました。

建築相談室から五十七

面接相談から

文 橋本頼幸

今月は面接相談の中からいくつかご紹介いたします。面接相談は、相談者は本会に平日出向く必要はありませんが、費用が現地相談三五、〇〇〇円に対して一回一時間で五、五〇〇円と現地相談よりも気軽に「心配だからみてほしい」という相談がしやすくなります。そのため、深刻な相談は少なく、大体一回の相談で納得されているようです。

隣地にマンションが建てられる

築五〇年超の二階建て戸建てに住んでいる方からの相談です。隣地に一〇階建てのマンション建築が始まろうとしている。境界ギリギリまで塀を立てて、側溝幅が半分になるので困る。そのことをデベロッパーにも言ったが取り合ってくれない。行政にも相談に行ったがどうしようもないと言われた。ゼネコンから施工説明を受けたが地盤が傾かないか心配が拭えない。建築後も屋外階段から自分の家の屋根に飛び乗れないか、物を投げられないか心配である、などなど。

面接相談では図面なども持参してもらい、一通り説明をして概ね納得してもらったようです。

地盤調査と地盤改良が不安

建築条件付きで二階立て戸建てを計画の方からの相談。地盤調査をスウェーデン式サウンディング調査で行った。もともと戸建てで建売用地として小規模開発された田畑に造成された土地で表層は緩い砂質層とのこと。今回の建物は柱状改良杭にて地盤改良する予定とのこと。計画図や地盤調査結果、改良計画などを持参してもらい面接相談を行った結果、施工

者の提案通り進めるのが良いと回答して、納得してもらったようです。

設計監理契約を解約したい

住宅建築のために設計監理契約をした。設計事務所の報酬金額に疑問がある(予定工事費三、七〇〇万円に対して設計監理料三九〇万円)。重要事項説明は受けた記憶はない。平立断面図と仕上げ表はもらっている。その段階で、設計監理料の三五%程度の請求を求められている。確認申請手続きはまだとのこと。工事完成予定は定められていない、との相談。

設計監理料としてはおかしい額ではないが、手続きに疑問があり、業務の完了が明示されていないのは問題である。解約については契約書に基づいて処理することになるし、一定の作業はしていると考えられるので、既払いの分は返つてこない可能性が高い。解約も可能であるが、よく考えて方針を決めること、とアドバイスしています。外壁通気工法が仕様と異なる

住宅紛争処理センターから本会を紹介された。三階建て木造住宅の建売。既に完成している。外観は施工業者にお任せした。外壁は通気工法と聞いているが、仕様と異なる施工があるとおもわれる。図面と写真と契約書一式を持っていくので見て欲しい、との面接相談。

確認申請書では通気工法かどうかは確認できない、瑕疵担保保険の申込書などを入手するか、矩計図を入手してみたい。一般的にはサイディングのメーカー基準で通気工法が前提になっている直貼りはできないはず。瑕疵担保保険と補償内容をよく確認しておくことをお勧めして、相談を終了しています。

面接相談はその場の説明で納得される方が多く、満足して帰られる方が多いのが特徴です。

編集後記

牧野隆義

『建築のチカラ』

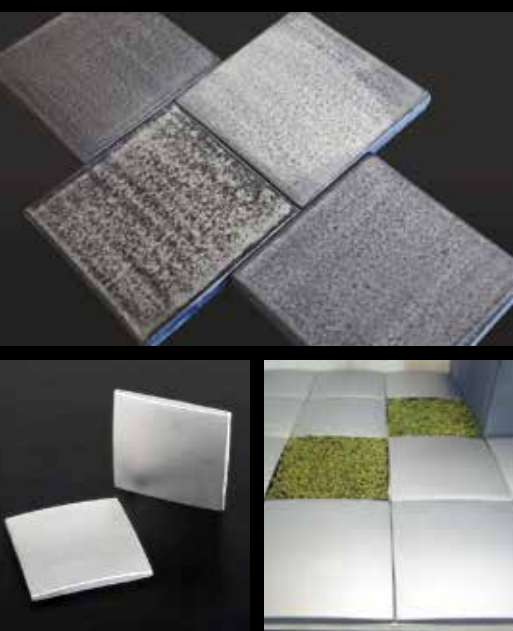
文化庁は、ユネスコの評価機関が宮大工や左官職人らが継承する「伝統建築工匠の技」木造建造物を受け継ぐための「伝統技術」を無形文化遺産に登録するよう勧告したと発表しました。一月号が手元に届く頃には正式に決定する見通しです。関西には身近に寺社仏閣等があり、これらの歴史的建物が街に有益な価値をもたらすことは皆が知るところです。しかし、建物を維持する為の伝統技能を継承していくためには様々なハードルがあります。他方、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、人々の行動に制限が求められました。しかし、デジタル技術の進歩により、出社せずに働いたりする感染症対策を踏まえた生活様式による、新しい時代の幕開けでもありました。

時代は移ろいます。次世代に受け継ぐためにはアナログとデジタルを組み合わせたいブリッドで「建築のチカラ」を積み上げ、社会とリンクしていく必要があります。必要なローカル情報を「建築人」を通じてお届けすることに益々意義を感じています。

建築人 1

2021

監修	公益社団法人大阪府建築士会	
	建築情報部門	
編集	建築情報部門『建築人』編集部	
	部門長	飯田英二 (編集人代表)
編集	委員長	高原浩之
	編集人	梅田武宏 笠井志保
事務局		河合哲夫 茂籠一之
		大松俊祐 橋本頼幸
印刷		牧野隆義 三谷勝章
		武藤優哉 若江直生
印刷		山本茂樹 母倉政美
		中和印刷紙器株式会社



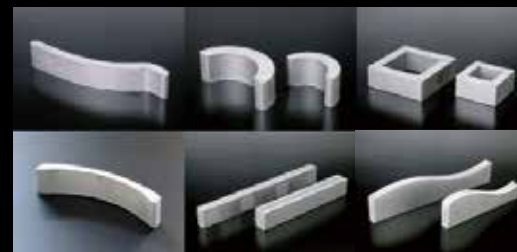
淡路瓦イズム

『景観材シリーズ ノミズ Stream』

野水瓦産業株式会社

<https://www.nomizu.co.jp/index.php>
<http://www.stream-nomizu.jp/index.html>

取材：河合哲夫／建築情報部門委員



淡路島は、イザナギとイザナミノミコトによる国生み伝説の地であるように、日本において最も古い歴史を持つ土地の一つであるようです。瓦の製造技術が 400 年前に伝えられて以来、淡路島は南あわじ市を中心に日本三大瓦の産地として発展し、伝統を受け継ぎながら新しい技術開発を続け、私たちの暮らしに貢献してきました。

瓦は、一年を通じて激しく変化する日本の気候に対して抵抗したり融和したりしながら、火災や台風からも私たちの暮らしを守ってくれる建築外装材として、特にその中でも過酷な環境に曝される屋根葺き材として進化を続けています。

しかし瓦は、屋根葺き材としてだけでなく、そのタフな性能と魅力のある素材感を活かして、屋根以外の内外装材や小物類などとして古くから使われ、私たちの身体と心を満足させてくれています。

今回紹介する野水瓦産業株式会社も、屋根瓦の製造を主軸として、その品質と生産性を向上させてきたと同時に、瓦の新しい可能性

の探求を続けています。

瓦を床、壁や外構の仕上げ材として使用することは、古くから行われてきましたが、野水瓦産業株式会社では、その分野において、瓦の魅力を最大限に引き出す製品を数多く輩出しています。

敷瓦シリーズ「韻」は、伝統的な敷瓦をモダンな空間で使いやすいように、豊富なサイズバリエーションが揃えられているだけでなく、「いぶし」の仕上げに加え窯変を活かした深みのある変化を楽しめる「焰／ほむら」、表面をペーパー掛けすることで経年変化の中で古びていく美しさを醸し出す「古色」、緩やかなふくらみのある表面形状の「暈／かさね」等、いずれも、瓦らしく光を鈍く反射させながらそれぞれ特徴のある魅力的な表情を見せてくれます。

壁材においても、ボーダー瓦「銀奏」は、壁面に深い陰影を生み出し、日本の美意識に根差した品格を持ちながら、印象的な強い個性を発揮する素材です。

淡路島出身の著名プロダクトデザイナーとコラボレートするプロジェクトは、本誌 11

月号でも紹介しましたが、野水瓦産業株式会社も参画企業三社のひとつです。同社は、得意とする壁材を担当することと、「デザイナーによるデザイン案を実現に向けて試作していくところだ」と、野水直哉専務取締役から数々の製品の説明とともに聞かされると、まだ見ぬ新しいチャレンジの完成に期待が膨らみました。

新たな挑戦を続け、それが着実な質を生み出していくのは、国生み伝説を持つ古い歴史とそこで受け継がれる気質が牽引するのではないかと感じた取材でした。

同社の景観材シリーズを集めたホームページに、ぜひ一度アクセスして下さい。

■淡路瓦のお問い合わせ先

淡路瓦工業組合

兵庫県南あわじ市湊 134

Tel.0799-38-0570 Fax.0799-37-2030

info@a-kawara.jp

<http://www.a-kawara.jp/>



第1回～第3回 建築人賞 最終選考に残った作品(2006年～2010年)